隔月誌（平成30年7月発行）

かなえるリハビリ訪問看護ステーション

かなえるレター

5th ANNIVERSARY おかげさまで5周年

KANAERU LETTER

2018 vol.4 32号



今号の表紙「遊び場」

担当: 理学療法士　福原

室内ジャングルジムと鉄棒で遊びながら、下肢と体幹の安定性を促しています。療法士の支えがなくても一人で上手にバランスが取れるようになりました。

かなえる TOPIC-02

第3回かなえる勉強会を開催

株式会社かなえるリンク
教育研修課 課長　門田 淳志

6月17日、社外の療法士向けに「第3回かなえる勉強会」を開催しました。講師に、作業療法士の高橋栄子先生をお招きし、「片麻痺に対する上肢機能アプローチの実践」をテーマにご講義いただきました。大阪府を中心に、兵庫、広島の医療機関、訪問看護ステーション等に所属の療法士や学生さん達、約130名に参加いただきました。

高橋栄子先生は、脳血管疾患などの中枢神経系疾患に対する作業療法を得意分野として活躍しておられます。今回の研修では、脳血管疾患片麻痺の対象者に対して、「身体の特徴、筋肉や関節の動き、皮膚の感覚に対する考え方」や「日常生活での更衣動作に対するリハビリの考え方」など、臨床現場で実践的に役立つ知識と技術を実技を含めて学べる内容でした。

療法士は、日々自己研鑽し、対象者のためにできる支援は何かを考え実行できることが必要です。地域で働く療法士が皆で協力し、対象者へ必要な支援を行えるように、今後も弊社主体の研修会を企画・実行していきたいと思います。


高橋栄子先生の実技講義

かなえる TOPIC-02

スイスホテル南海大阪で「介助動作体験会」を開催

株式会社かなえるリンク
広報課 課長　川口 智之

平成30年6月8日、スイスホテル南海大阪さまよりご依頼いただき、当ステーションの作業療法士がホテルスタッフを対象に「介助動作体験会」を開催しました。

スイスホテル南海大阪では、積極的に社会貢献活動に取り組まれており、多様性を祝福する「ダイバーシティー(多様性)月間」と称して①性別、②LGBT、③身体的障がい者、④文化、⑤世代の5つのテーマ別に、多様化する顧客に寄り添うための社内研修会を実施されています。

今回、車いすをご利用の方や高齢者・妊婦の気持ちを理解していただくことを目的に、「車いす」、「高齢者・妊婦」、「介助動作」を体験していただきました。

参加者より「車いすに乗って初めて視点の高さの違いを知った」、「便座への移動など、普段当たり前のことができない」など、当事者の気持ちを実感できたとの感想をいただきました。

私たちは、リハビリ専門職の視点から、企業や地域のニーズに応じた活動に取り組んでいきたいと思います。皆様、今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。


車椅子体験の様子

7月に入り、暑さも本格的になってきました。これからの時期はしっかり熱中症対策を行いましょう。もし熱中症の症状かも？と思ったら、冷たいタオルで首回りや脇の下を冷やし、足を高くして横になってください。涼しい部屋や木陰等に避難し衣類を緩めて風通しを良くしましょう。また、水分や塩分の補給が必要ですが、意識に障害が認められる場合、気道へ流れてしまう危険がありますので注意が必要です。「熱中症」に気をつけて、今年の猛暑を乗り切りましょう!!



編集者　広報課 川口 智之

かなえるリハビリ訪問看護ステーション
〒550-0015
大阪府大阪市西区
南堀江1-16-15
名城ビル4階D号室
TEL 06-6531-3500
FAX 06-6531-3510

ご利用者数（H30/6/19時点）
介護保険…　870名
医療保険…　442名
その他　…　15名
計　1,327名（社員数104名）

かなえるリハビリ訪問看護ステーション河内長野
〒586-0048
大阪府河内長野市
三日市町240-1
三日市グリーンハイツ103号室
TEL 0721-63-3355
FAX 0721-63-3377

ご利用者数（H30/6/19時点）
介護保険…　159名
医療保険…　41名
その他　…　2名
計　202名（社員数19名）

かなえるリハビリ訪問看護ステーション都
〒604-8375
京都府京都市中京区
西ノ京池ノ内町19-11
御池KSビル202号室
TEL 075-803-0536
FAX 075-803-0537

ご利用者数（H30/6/19時点）
介護保険…　306名
医療保険…　59名
その他　…　0名
計　365名（社員数26名）

ご利用者からの”投稿募集”



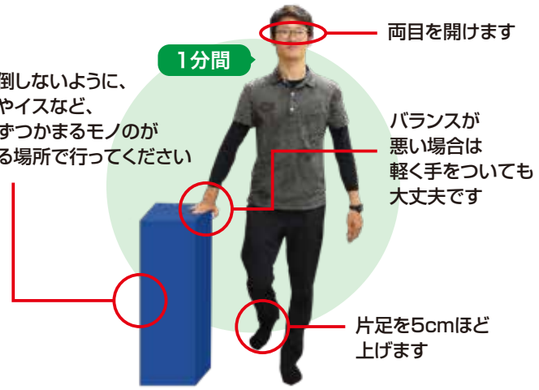
かなえるレターではご利用者の投稿を募集しています。あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか？詳細は郵送、FAX、メール、または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

かなえるリンク　検索

リハビリ 豆知識

ダイナミックフラミンゴ療法

『ダイナミックフラミンゴ療法』は、片脚で立つ姿勢を1分間続けるという簡単で場所を選ばない運動です。片脚で立ち大腿骨頭（股関節の付け根）にしっかりと体重をかけることで、骨に刺激を与えることができ、骨粗鬆症の予防になります。また、下肢の筋力の増強とバランス改善の訓練にもなりますので、ぜひ試してください。





朝、昼、晩の1日3回お試しください！



理学療法士
鎗丸（やりまる） 善久（よしひさ）

注意点

・転倒する恐れがありますので、何かつかまる物の近くで行ってください
・可能な限り誰かが見守る中で行ってください。
・少しでも体に違和感を感じた場合は、運動を止め、かかりつけのお医者様にご相談ください。

ご利用者「投稿コーナー」



作品「俳句」

いつも何か俳句の題材を探しながらの、
心の余裕を持つ生活は素晴らしいと思います。
これからも良い句を創作して下さい。

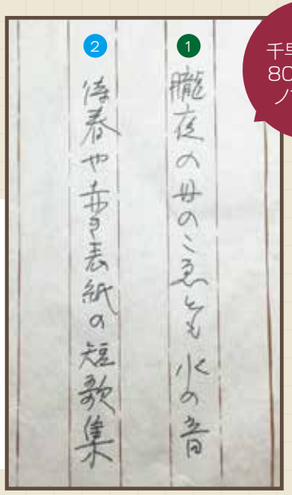
担当: 作業療法士　楠本

① 朧夜の母のこゑとも水の音

朧月の出た夜（春）に聞こえる水の音がなつかしい母の声のように聞こえる。

② 待春や赤き表紙の短歌集

有名な赤い表紙の短歌集をめくりながら、春を待つ



※あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか?
詳細は郵送、FAX、メール、または訪問スタッフまでお問い合わせください。あなたの投稿をお待ちしています。

— ご利用者とともに —



「できた!」の積み重ねが、次の「やってみたい!」に

颯（はやて）くんは、サッカーやダンスなど、体を動かすことが大好きな4歳の男の子。
リハビリ中は「福原さん!」の可愛らしい声と、とびきりの笑顔にいつも癒されています。
また、弊社『こどもげんきけいかく かなえる広場さくら』にて児童発達支援・保育所等訪問のサービスもご利用いただいています。

お子さまへの「訪問リハビリ」

早産で出生された颯くん。当時、「発達が遅くなりますが、1歳半くらいで追いつきますよ」と看護師から説明を受けました。しかし、2歳を過ぎて歩行、2歳9ヶ月で初語と予想より発達に遅れが見られました。また、歩行時の転倒リスクが高く、段差の上り下りも困難であり、身体的課題があることから、今年の2月に当ステーションからの訪問リハビリを開始しました。

「できた!」という「達成感の積み重ね」

開始当初、あれこれと興味はある様子でしたが、「これやってみようか?」に対して、「できない」とやる前からあきらめてしまうことが多く見受けられました。リハビリ訓練では、「できた!」を経験してもらえるように過介助に注意しながら、自宅でできるキャッチボールや風船バレー、室内ジャングルジムなど、遊びを通して下肢体幹の筋力向上を促し、身体動作の安定性を高めていきました。

例えば、キャッチボールでの課題は、「①近距離でボールをつかむ・投げる」という手を使うだけの単純な動作から始めました。それができるようになると、「②距離を伸ばしていく、③ボール（サイズ）を変える、④多方向からくるボールをつかむ」など、全身を使う動作へと徐々にステップアップすることで、颯くんのできる遊びの幅が少しずつ広がりました。また、「できた!」という達成感を積み重ねて自信がつき、「やってみたい!」と何事にも自分から積極的に取り組むようになりました。

毎週、訪問の際に玄関まで出迎えてくれて、リハビリ前に、「こんなことしたよ!」と一週間分の遊んだことを嬉しそうに話してくれるのを聞くのが私の楽しみです。。



生活の場での「遊びや小さな工夫」

現在、身体動作の安定性が高まり、走っても転ぶ頻度が減少し、難しかった段差の昇り降りも行えるようになりました。

お母様より、「最近、できることが増えてきたように感じます。幼稚園でも走り回っていますし、体を動かすのが楽しくなってきたんだと思います。」と颯くんの変化をしっかりと感じていただいているようです。

お子さまへの訪問リハビリでは、生活の場での遊びや小さな工夫を通して発達を促します。その子の「やってみたい!」の可能性の芽を育んでいけるリハビリを提供できるように一同、日々の業務に取り組んでいきます。

（理学療法士　福原）

H28.12月	「かなえる広場さくら」で児童発達支援のサービスを開始
H29.4月	幼稚園に入園「かなえる広場さくら」で保育所等訪問のサービスを開始
H30.2月	訪問リハビリを開始